



## NEWS RELEASE

2009年1月29日

報道各位

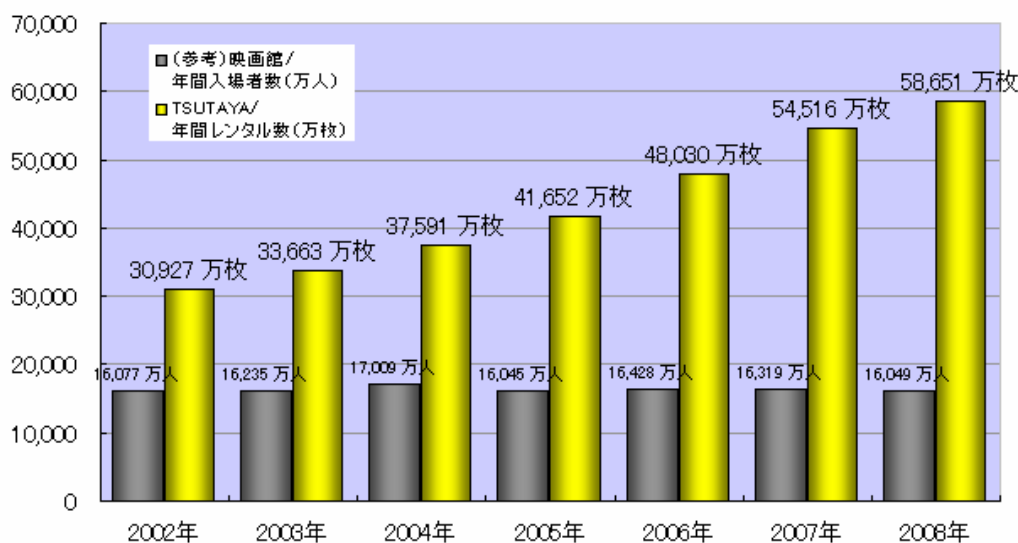
株式会社 TSUTAYA  
株式会社ツタヤオンライン

# TSUTAYA、TSUTAYA DISCAS 年間映像ソフトレンタル数が5億8651万枚に 邦画テレビドラマ、アジアやアメリカのテレビドラマ作品が好調

株式会社 TSUTAYA(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:木村元昭)が全国に1,369店舗展開する TSUTAYA 店舗及び、株式会社ツタヤオンライン(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:山地浩)の運営するネット宅配レンタルサービス TSUTAYA DISCAS において、2008年1月から12月までの1年間にレンタルされたDVD・ブルーレイソフト及びVHSソフトのレンタル数の合計が、店舗・ネットとも6年連続で前年実績を上回り、過去最高の5億8651万612枚<sup>1</sup>となりました。

2008年 年間DVD・ブルーレイソフト及びVHSソフトレンタル数 実績

	2002年	2003年	2004年	2005年	2006年	2007年	2008年
TSUTAYA/ 年間レンタル数(万枚 <sup>1</sup> )	30,927	33,663	37,591	41,652	48,030	54,516	58,651
(参考)映画館/ 年間入場者数(万人)	16,077	16,235	17,009	16,045	16,428	16,319	16,049



「カルチャー・インフラ」を、つくっていくカンパニー。





- (注) 1:単位は全て、DVD・ブルーレイソフト及び VHS ソフトをあわせて「枚」呼称に統一しております。  
・2006 年以降のレンタル枚数は TSUTAYA 店舗及び TSUTAYA DISCAS の合算値です。  
・映画館入場者数は社団法人日本映画製作者連盟調べ。

映像ソフトのレンタル数が連続して過去最高を更新している背景には、通常の劇場公開映画作品に加えて 国内・アジア・海外(主にアメリカ)のテレビドラマシリーズを展開したことが大きな要因となっており、TSUTAYA を利用して自宅で DVD などの映像ソフトの鑑賞を楽しむ機会が増えています。中でも、団塊・シニア層のご利用者数が継続して増加しました。

ジャンル別には、『相棒-劇場版-絶体絶命！東京ビッグシティマラソン 42.195km』の劇場公開にあわせてテレビドラマシリーズの『相棒』をはじめ、国内のテレビドラマシリーズが全体的に好調に推移しました。また『ザ・マジックアワー』『花より男子ファイナル』などの邦画作品にも人気が集まりました。

また、アジアテレビドラマでは、『朱蒙(チュモン)』や『大祚榮 テジヨヨン』などの韓流時代劇ジャンルや中国ドラマの人気が高く、元々韓国テレビドラマの支持層であった女性に加え、男性の利用者が増加し、特に『テジヨヨン』のレンタル利用者は、男性比率が過半数を超え、従来の利用者の男女比率が逆転しました。

アメリカを中心とした海外テレビドラマでは、『プリズン・ブレイク シーズン3』や『HEROES/ヒーローズ シーズン2』を筆頭に、幅広いお客様にご利用いただきました。2009年はすでに、年初にリリースされた海外TVドラマの『ターミネーター:サラ・コナー クロニクルズ』は、初巻であるシーズン1 Vol.1が海外TVドラマのレンタル枚数過去最高を記録しています。

TSUTAYAは今後とも、自分らしいライフスタイルを発見するきっかけとなる魅力あふれるエンターテインメントコンテンツを、より多くの皆様により身近な店舗及びインターネットなどを通じて、さらに便利にお届けしてまいります。

本件に関するお問い合わせ:

株式会社 TSUTAYA HOLDINGS

株式会社TSUTAYA コミュニケーション推進室 広報チーム

TEL:03-5424-1937 / FAX:03-5424-1986

当社は RSS によるリリース配信を行っております (<http://www.tsutaya-ltd.co.jp/>)

「カルチャー・インフラ」を、つくっていくカンパニー。

